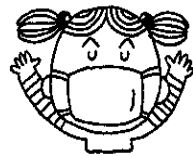


ファミリー・サポート通信



新型コロナウイルス 感染拡大防止のためのお願い



外出自粛要請を受け、サポートのキャンセル等にご協力いただいている皆様、どうもありがとうございます。
やむを得ずサポートをお願いする会員さんは、下記について確認していただき、感染拡大防止にご協力ください。

サポートの前に

① 検温をしましょう。

37.5℃以上の発熱や、風邪症状があるときにはサポートはキャンセルしましょう。お子さんやご自身だけでなく、ご家族についても同様の症状があるときは活動をお控えください。

② マスクはつけていますか？

活動中はなるべくマスクを着用してください。
依頼会員さんはサポート中に使用するティッシュや除菌グッズ等は必要に応じて持参してください。

③ サポートが不要になった場合・

サポートができなくなってしまった場合

なるべく早く相手会員に連絡し、依頼会員さんがセンターに依頼受付のキャンセルをしてください。

サポートでは

① 提供会員さんのお宅に行ったら、まずは手を洗わせてもらいましょう。

② 活動中に発熱等が見られた場合には、すぐに活動中止とします。

依頼会員さんは確実につながる緊急連絡先を提供会員さんにお知らせください。

③ こまめに換気・手洗いをしましょう。



その他

- * 今後状況により、運営に変更がある可能性があります。
- * センターで加入している補償保険は、サポート中及び往復途上においてケガを被った場合に対する補償であり、新型コロナウイルス感染症は対象となりません。
- * サポートしていいか迷う場合、不安がある場合等には、センターにお気軽にご相談ください。

「はじめまして」

府中市ファミリー・サポート・センター センター長 寺嶋 恵美

みなさま、いつもファミリーサポート事業にご理解・ご協力ありがとうございます。

今年度よりセンター長の役割をいただきました寺嶋（てらじま）と申します。これまでは、たちの交流ひろばで、お子さんや保護者の方々が楽しく安心・安全に子育てが出来るようにとお手伝いをしてきました。

ファミサポとの関わりは、センター開設当初（まだ北第2庁舎にセンターがあった頃）、講習会の裏方として少しばかりお手伝いをしたことがあり、懐かしく思いおこしています。いまでは地域での子育てを支えあう大きな力として成長している姿に、会員さん双方のご協力あってのことと心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

行事報告

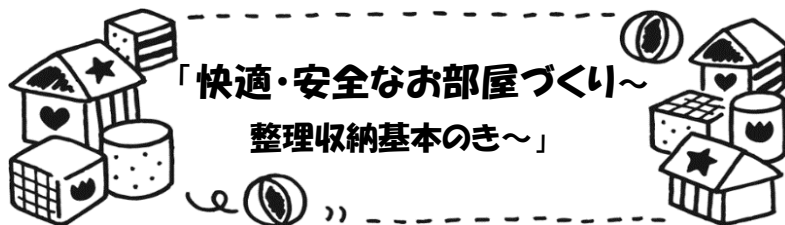
ステップアップ講座報告

2020年1月30日に整理収納アドバイザーの副島千尋さんをお招きして、行いました。

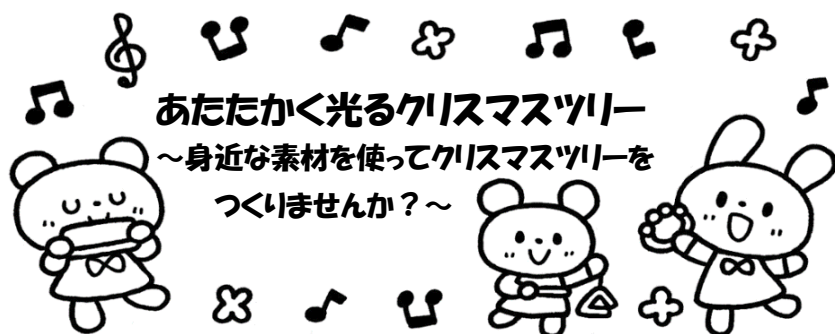
整理・収納の基本は、まず「出す」→「わかる」→「しまう」だそうです。13名の提供・両方会員さんと楽しく実りある学びの会でした。

〈感想〉・すごく参考になりました。感謝です。

・楽しく暮らすヒントをいっぱい持って帰ります。



会員交流会報告



2019年12月13日に交流会を行いました。当日は13名が参加し、託児ではお子さんを8名お預かりしました。

皆さん、色とりどりの素敵なツリーを完成させ、とても和やかな交流会となりました。

〈感想〉楽しくお話ししながら時間も忘れて夢中になりました。

子どもも預かっていただけたので、リフレッシュできました。



- 材料
- ・クリアファイル…扇形に切る
 - ・両面テープ・ボンド
 - ・毛糸
 - ・ビーズなどの飾り
 - ・LEDライト

Voice - 活動の様子を紹介します -

府中市ファミリー・サポート・センターが相互援助活動を始めて、18年が経ちました。そのとき0才だった赤ちゃんは18才！どんな素敵なお兄さん、お姉さんになっていることでしょう。

提供・両方会員さんから毎月センターに届けられる「活動報告書」には、会員さんとお子さんのあたたかなやりとりがあふれています。今回はほんの一部ですが、紹介いたします。

今日は何と！目が合った途端ニッコリ笑ってかけ寄ってきてくれました☆そのあとはスムーズに手を握ってくれて沢山お話ししながら帰って来ました。

お喋りがとても上手になりましたね(^^)御飯のあとは、ブロックや積み木、歌やダンスをして遊びました♪

前回までは〇〇(犬のこと)を“ニャンニャン”と言っていたのですが、今日は“ワンワンあそぼ”と言っていました。あっ！“お姉ちゃん”が“おねっちゃん”に変わってもしました。

本当に沢山の言葉覚ええましたね♡楽しかったです♡

提供会員Oさんと
依頼会員Sさん・Yくん(2才)
サポートは、保育園のお迎えとお預かりをお願いしています。

保育園のお迎えは、最初は泣いてしまうお子さんも多いのですが、安心できるよう試行錯誤してくださる提供会員さん、そして依頼会員さんの努力の甲斐あって、少しずつ慣れていくことができるようです。





今年度のサプリーダーさんです

甲木宏子・金井静香・北原直美・下田浩美・長谷川恭子・蜂谷定美・
林田あゆみ・前川英美子・宮迫富貴子・渡辺明子(敬称略・50音順)



今年度も昨年度と同じメンバー10名で活動をしていただきます。よろしくお願いします。

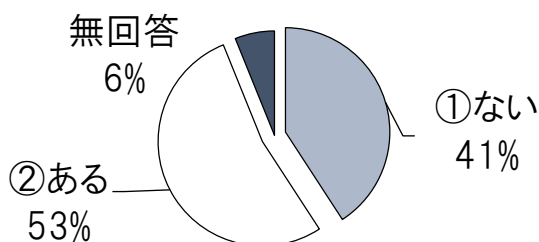
アンケート報告

今回のテーマは「安全なサポートのために“ひやり・はっと”
情報をお寄せください」でした

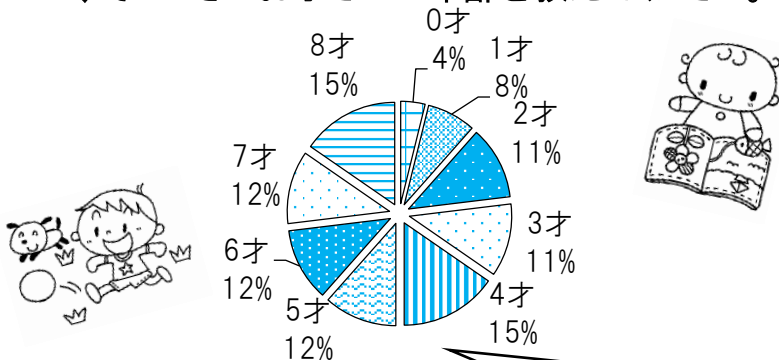
昨年度、提供会員・両方会員 100 名の方に、アンケートをお送りしました。今回はその一部をご紹介します。

1、“ひやり・はっと”したことはありますか？

半数以上の提供会員・両方会員さんが“ひやり・はっと”を経験しています。
慣れてきた頃が危険です。

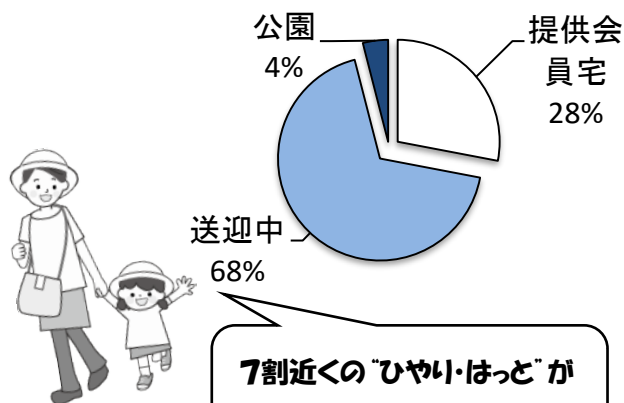


2、そのときのお子さんの年齢を教えてください。



どの年齢のお子さんでも“ひやり・はっと”は起きます。「小学生だから大丈夫」ということはありません。

3、場所はどこですか？



7割近くの“ひやり・はっと”が送迎中に起きています。

4、どのようなことがありましたか？



- ・雨の日にぬれた地面で足をすべらせて転倒し、しりもちをついた後に後頭部を打ってしまった。
- ・保育園の送迎時、駐車場までの道のりで走り出しまい、細い道から車通りの多い道へ飛び出しそうになってしまった。
- ・道路でふざけていて急に走り出すことや、端を歩かないこと。自動車・自転車にぶつかりそうになってしまった。
- ・本の角をかじって、はがれた紙をのみ込みかけてしまった。

おねがい



お子さんの安全のため、依頼会員さんは、交通ルールについてお子さんをご確認ください。
特に“提供会員さんと手をつないで歩くこと”をファミサポ利用時のお約束として、お子さんにお話ししていただきますようお願いいたします。

今後もサポート中の“ひやり・はっと”がありましたら、すぐにセンターに情報をお寄せください。

今後の予定

提供会員講習会 6月19日(金)・22日(月)

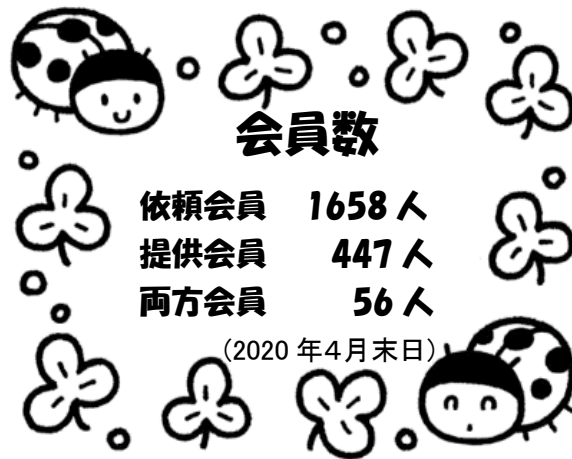
24日(水)・29日(月)

(※変更の可能性あります)

休 館 日 5月11日(月)・7月13日(月)

9月14日(月)・11月9日(月)

(前期に予定していました交流会やステップアップ講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためお休みします。)



会員数

依頼会員 1658人

提供会員 447人

両方会員 56人

(2020年4月末日)

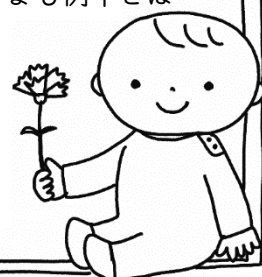
センターからのおねがい

- センターの対象年齢は、基本は小学4年生までです。5年生以上になるお子さんの「事前打ち合わせ内容」をお持ちの提供・両方会員さんは、個人情報に配慮した方法で破棄をお願いいたします。
- 依頼会員さんは、入学・入園・進級等でサポート内容が変わった場合、必ず事前にセンターまでお電話ください。センターが把握していないサポート内容は、補償保険の対象になりません。
- 依頼会員さんで、緊急連絡先の変更がある場合は、必ず相手会員とセンターにお知らせください。
- 活動報告書(センター提出用)がお手元にあり提出を迷われている提供・両方会員さんは、新型コロナウイルスの感染等が心配されますので、ご自身の体調等ご都合のいいときにご提出をお願いいたします。郵送でも受付しています。また、くるるビル1階(マツモトキヨシ横通路)にあります「ファミリー・サポート・センター」のポストに直接投函していただくことも可能です。

『お世話になりました!!』 府中市子ども家庭支援センターしらとり センター長 畑山 恭子

前センター長の畑山と申します。新型コロナウイルスの感染拡大により、会員のみなさまも例年とは違う年度の切り替わりを過ごされたことと思います。そのような中、この4月をもって、市内武蔵台にあります「しらとり」に異動いたしました。

会員のみなさまにお会いできる機会はなかなかありませんでしたが、活動に関する話を耳にするたびに、“地域の力”や“支え合いの輪の広がり”を感じていました。どうもありがとうございます。私自身、勤務する場は変わりますが、同じように子育て支援の一翼を担ってまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

今年度初めより、皆様には新型コロナウイルスの影響でご心配をかけております。府中市ファミリー・サポート・センターは、アドバイザーは変わらず同じメンバーでスタートしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。アドバイザーよりひと言。

「家での過ごし方について」

田宮 絢乃：家事育児に追われる日々ですが、余力があるとパンやお菓子を焼くのが好きです。冷凍しておいてちよこちよこ食べるのがまた幸せです。

福村 真奈美：まずテレビをみながらゴロゴロします。家の片づけ、飽きたら映画のレンタルDVD鑑賞、ストレッチなどをして身体を動かすことも忘れずに。

吉田 紀子：お料理・裁縫・読書・ピアノ。家で過ごすのは全く苦にならないのです。最近では楽譜もタブレットで見ると譜めくりが楽なことに気づきました。

高間 晃子：溜まった映画パンフレットを整理し五十音順に並べました。十数年放置していたので結構な作業でしたが楽しかったです。あとダウンロードした小説を読んで異世界を旅しています。

河面 美香：シーツや子どもの服の穴あきなどを繕ったりして過ごします。刺繍系で穴を修復して上からちよっと刺繍をしたりすると、長持ち、刺繍でちよっとかわいく。リメイクを楽しんでいます。

府中市ファミリー・サポート・センター

〒183-0023 府中市宮町 1-50 くるるビル 3 階

子ども家庭支援センターたち内

TEL:042-367-8882 FAX:042-352-2524

E-mail:fsc@tama-dhk.or.jp(依頼受付専用)

